

東洋大学校友会
新潟県支部会報
第35号
令和元年 8 月25日発行

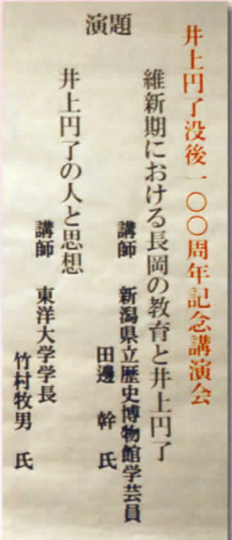
甬水

発行
東洋大学校友会新潟県支部
発行者 木村 国夫
発行所 〒940-0075
長岡市渡里町3-11
TEL 0258-32-7868
印刷・製本 株式会社 本間印刷所

学祖井上円了没後100周年記念講演会長岡にて開催



竹村牧男学長（後列中央）長谷川潤（前列 中央）越路円了会会長と校友との記念撮影



●●● 卷 頭 言 あ い さ つ ●●●



支 部 長
S45年経済学部経済学科卒 木 村 国 夫

東洋大学校友会新潟県支部会員の皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。これまでの三年間、県支部発展にご尽力下さいました斎藤淳前支部長の後任として、昨年8月26日の総会で選出されました木村国夫です。今年4月から令和4年3月まで中越地区に事務局をおき、新役員で働きますので、会員の皆様には引き続き支部活動にご支援・ご協力をお願いします。

さて甬水35号を各位にお届けいたします。「甬水」の謂は井上円了博士が、安政5年（1858）長岡藩西組浦村の慈光寺様の長男として生まれましたこの地「浦」を甬と水に分け号「甬水」としたと聞いております。更に博士は大正8年（1919）6月6日に死去され今年は「没後百年」にあたり、去る6月8日（土）「長岡が育んだ哲学者、妖怪博士井上円了没後百年記念講演会」が長岡市立中央図書館で行なわれました。新潟県立歴史博物館学芸員の田邊幹様は「維新时期における長岡の教育と井上円了」を、東洋大学学長竹村牧男様は「井上円了の人と思想」を講演していただき、来場した聴衆は、博士の熱意と教え等その業績にあらためて感動した様子でした。又8月25日（日）県支部総会を長岡グランドホテル会場で東洋大学ライフデザイン学部教授（文学博士）三浦節夫様は「井上円了没後百年」講演で、前述した二題とは違う視点から、受け継がれている円了博士の教育・思想についてお話しがありました。

社会教育学者の先駆けと言われている井上円了博士は、国内外の視察旅行を通して、大学や哲学堂公園等の運営の為講演し、揮毫を行い寄付金を募りました。その時集まった民衆が学ぶことが大切であると知った円了博士は、教育者として五千回以上の巡講をしました。大正8年（1919）6月5日、中国・大連講演中脳溢血でたおれ、翌6日死去されました。

今日はラジオ・テレビ・ネットを利用した教育方法があります。受講する人と面と向かわなくとも教育ができ、合理的であります。円了博士もビックリです。でも教育者の熱意は届くのでしょうか。

東洋大学では地球規模で活躍する人材育成を目標に発展中であり、熱意が感じられます。こうした大学と教職員の努力が毎年東洋大学への志願者の増加となっているとは喜ばしい事です。

しかし校友会は毎年減少傾向であります。校友会は人縁の宝庫です。円了博士の熱意を継いでいくため、校友会を活発にするため、会員皆様のお知恵をお借りしなければなりません。校友会活動に参加しご支援、ご協力をよろしくお願いします。

参考・井上円了の教育理念（高木宏夫S62.10.20一刷発行）・ショートヒストリー東洋大学（三浦節夫H12.6.20一刷発行）
・井上円了（三浦節夫H26.5.24一刷発行）・日本経済新聞（2017.8.5春秋）

平成30年度 第87回総会 上越にて開催

平成30年 8月26日 ホテルハイマート



支部総会会務報告

1. 開会 副支部長 小島正弘
 2. 物故者黙禱 山崎次男
 3. 支部長挨拶 支部長 斎藤 淳
 4. 大学挨拶 東洋大学常務理事 油井貴行 様
 5. 祝辞 東洋大学南水会新潟県支部長 井口敬明 様
東洋大学校友会城西支部長 飯吉伸一 様
 6. 議長選出 副支部長 木村国夫
 7. 議事
 - ①平成29年度会務報告 副支部長 本間直彦
 - ②平成29年度会計報告 会計部長 皆木邦夫
 - 監査報告 監事 坂田康雄
 - ③平成30年度事業計画 支部長 本間直彦
 - ④平成30年度予算案 会計部長 皆木邦夫
 - ⑤役員(支部長)改選(選考委員選出、委員長報告) 新支部長挨拶
 - ⑥報告
 - ㊤レディース会29年度報告、30年度計画 事務局長 高崎弘子
 - ㊦山古志合宿激励29、30年度の報告 支部長 斎藤 淳
 8. 閉会 上越地区事務局長 石田秀男
 9. 大学の現況 東洋大学常務理事 油井貴行 様
 10. 写真撮影
 11. 懇親会
 - ①開宴挨拶 支部長 斎藤 淳
 - ②乾杯 顧問 植木 宏
 - ③二胡演奏
 - ④歓談
 - ⑤大学歌斉唱 高崎 弘子
 - ⑥万歳三唱 一本締め 副支部長 木村国夫
 - ⑦閉宴挨拶 副支部長 小島正弘
- 新潟県支部校友会員の皆様、本当にありがとうございました。



司会 山崎次男さん



開会宣言する小島副支部長



斎藤支部長の挨拶



油井常務理事 井口南水会支部長 飯吉城西支部長



議長の木村副支部長



閉会宣言する
石田上越地区事務局長



植木顧問による乾杯



二胡の演奏を聴きながらの懇親会



宴を盛り上げる
坂田監事



高崎さん(右から2番目)と校友有志の
校歌斉唱

平成30年度 東洋大学校友会新潟県支部収支計算書

(自：平成30年 4 月 1 日～至：平成31年 3 月31日)

【収入の部】		単位：円			
科 目	予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要	
本部交付金	年会費交付金収入	200,000	165,000	△ 35,000	165名×1,000円
	終身会費交付金収入	110,000	98,000	△ 12,000	98名×1,000円
	支部総会祝金収入	20,000	20,000	0	
	周年企画補助収入	0	0	0	
	支部事務費補助収入	40,000	40,000	0	
	支部会報発行補助収入	40,000	40,000	0	
	ホームページ助成収入	10,000	10,000	0	
	総会特別企画補助収入	10,000	20,000	10,000	
	女性参加促進助成収入	20,000	24,025	4,025	女性連絡会議助成金を含む
	各種支部企画補助収入	0	0	0	
	支部総会通信費収入	80,000	74,095	△ 5,905	@200×373封入作業@505差額
	小計①	530,000	491,120	△ 38,880	
	支部総会参加費収入	320,000	210,000	△ 110,000	@7,000円×30人
支部内収入	支部会費収入	0	0	0	
	寄付金収入	0	0	0	
	預金利息収入	50	3	△ 47	
	雑収入	0	0	0	
	支部総会祝儀	20,000	20,000	0	
	小計②	340,050	230,003	△ 110,047	
	収入計③=①+②	870,050	721,123	△ 148,927	
【支出の部】		予 算 額	決 算 額	増 減	摘 要
科 目					
支部内経費支出	支部総会関連支出	400,000	271,705	△ 128,295	会場費+懇親会費+事務費他
	支部会報作成費支出	160,000	151,510	△ 8,490	雨水第34号発行
	支部活動費支出	20,000	11,672	△ 8,328	バザー品代
	地区活動費支出	90,000	90,000	0	上・中・下越・レディース
	会議費支出	60,000	39,296	△ 20,704	会場費、昼食代、懇親会費
	通信費支出	60,000	33,644	△ 26,356	総会案内状、資料等郵送
	印刷費支出	5,000	0	△ 5,000	
	事務用消耗品費支出	10,000	1,831	△ 8,169	カートリッジ、ファイル
	旅費交通費支出	80,000	79,890	△ 110	役員会、城西支部総会旅費
	慶弔費支出	10,000	14,684	4,684	弔電、香典
	渉外費支出	20,000	20,000	0	城西支部総会、雨水会総会
	雑支出	5,000	0	△ 5,000	
	ホームページ助成	10,000	10,000	0	
	女性参加促進助成	20,000	16,000	△ 4,000	
	予備費支出	5,000	0	△ 5,000	
	支出計④	955,000	740,232	△ 214,768	
	当期収支差額⑤=③-④	△ 84,950	△ 19,109	△ 65,841	
	前期繰越収支差額⑥	452,752	452,752	0	
	次期繰越収支差額⑦=⑤+⑥	367,802	433,643	△ 65,841	
	次期繰越収支差額の内訳				
	現金		0		
	普通貯金		433,643		
	計		433,643		

上記のとおりご報告いたします。

平成 年 月 日 支部長 齋藤 淳 印 会計担当 皆木 邦夫 印

上記決算報告について監査した結果、適正であると認めます。

平成 年 月 日 監査 坂田 康雄 印 監査 新藤 寿生 印

平成31年度 東洋大学校友会新潟県支部収支予算書(案)

(自：平成31年 4 月 1 日～至：令和 2 年 3 月31日)

収入の部】		単位：円					
科 目		平成31年度 予算案(イ)	平成30年度 予算額(ロ) 決 算 額		増 減 (イ)ー(ロ)	摘 要	
本部 交 付 金	年会費交付金収入	200,000	200,000	165,000	0	200名 @1,000円	
	終身会費交付金収入	110,000	110,000	98,000	0	110名 @1,000円	
	支部総会祝金収入	20,000	20,000	20,000	0		
	周年企画補助収入	0	0	0	0		
	支部事務費補助収入	40,000	40,000	40,000	0		
	支部会報発行助成収入	40,000	40,000	40,000	0		
	ホームページ助成収入	10,000	10,000	10,000	0		
	総会特別企画補助収入	20,000	10,000	20,000	10,000		
	女性参加促進助成収入	20,000	20,000	24,025	0		
	各種支部企画補助収入	0	0	0	0		
	支部総会通信費収入	80,000	80,000	74,095	0		
	小 計 ①	530,000	530,000	491,120	0		
支部 内 収 入	支部総会参加費収入	400,000	320,000	210,000	80,000	@8,000円×50人	
	支部会 費 収 入	0	0	0	0		
	寄 付 金 収 入	0	0	0	0		
	預 金 利 息 収 入	50	50	3	0		
	雑 収 入	0	0	0	0		
	支 部 総 会 祝 儀	20,000	20,000	20,000	0		
	小 計 ②	420,050	340,050	230,003	80,000		
収入計 ③＝①＋②		950,050	870,050	721,123	80,000		
【支出の部】							
科 目		平成31年度 予算案(イ)	平成30年度 予算額(ロ) 決 算 額		増 減 (イ)ー(ロ)	摘 要	
支部 内 経 費 支 出	支部総会関連支出	450,000	400,000	271,705	50,000		
	支部会報作成費支出	160,000	160,000	151,510	0		
	支部活動費支出	20,000	20,000	11,672	0		
	地区活動費支出	90,000	90,000	90,000	0		
	会議費支出	60,000	60,000	39,296	0		
	通信費支出	60,000	60,000	33,644	0		
	印刷費支出	5,000	5,000	0	0		
	事務用消耗品費支出	10,000	10,000	1,831	0		
	旅費交通費支出	80,000	80,000	79,890	0		
	慶弔費支出	10,000	10,000	14,684	0		
	渉外費支出	20,000	20,000	20,000	0		
	雑 支 出	5,000	5,000	0	0		
	ホームページ助成	10,000	10,000	10,000	0		
	女性参加促進助成	20,000	20,000	16,000	0		
	予 備 費 支 出	5,000	5,000	0	0		
	支出計 ④		1,005,000	955,000	740,232	50,000	
	当期収支差額 ⑤＝③－④		△ 54,950	△ 84,950	△ 19,109	△ 30,000	
	前期繰越収支差額 ⑥		463,643	452,752	452,752	10,891	
	次期繰越収支差額 ⑦＝⑤＋⑥		408,693	367,802	433,643	40,891	

平成30年度 会 務 報 告

(平成30年 4 月 1 日～平成31年 3 月31日)

平成30年

- 4月29日(祝・日) 第1回役員会(新役員体制・年間事業計画協議)
- 5月19日(土) 平成30年度支部長会
- 5月20日(日) 平成30年度女性連絡会総会
- 6月2日(土) 城西支部総会
- 6月10日(日) 第2回役員会(支部総会などを協議)
- 7月8日(日) 雨水会新潟県支部総会
- 7月10日(火) 井上円了師100回忌法要(新潟親鸞学会)
- 8月12日(日) 第4回大学野球サマリーリーグ観戦応援
- 8月26日(日) 校友会新潟県支部総会
- 9月2日(日) 陸上競技部「山古志合宿」激励訪問
- 10月6日(土) 米百俵まつり
- 10月14日(日) 大学対抗ゴルフ
- 10月28日(日) 校友大会：ホームカミングデー
- 11月3日(土) 下越地区 白山会
- 11月18日(日) レディースクラブ「女性の集い」
- 11月25日(日) 第3回役員会(年間活動の総括など、忘年会)

平成31年

- 1月26日(土) 箱根駅伝祝勝会(長岡)
- 2月17日(日) 安吾忌
- 3月30日(土) 支部会計監査

平成31年度 事 業 計 画 案

(2019年 4 月 1 日～2020年 3 月31日)

2019年

- 3月24日(日) 中越役員会 坂井邸
- 4月28日(日) 第1回役員会(新役員体制・年間事業計画協議)坂井邸
- 5月18日(土) 平成31年度支部長会
- 5月19日(日) 平成31年度女性連絡会総会
- 6月2日(日) 第2回役員会(支部総会などを協議)坂井邸
- 6月6日(木) 学祖祭
- 6月8日(土) 井上円了博士没後100年記念講演会・長岡中央図書館
- 6月23日(日) 上越地区総会
- 6月30日(日) 中越地区役員会 10時～14時 坂井邸
- 7月7日(日) 総会案内発送(佐川急便・ヤマト→佐田担当、当日14時頃)
- 7月21日(日) 宛名シール→木村本部様式19で依頼する
- 7月7日(日) 城西支部総会
- 7月21日(日) 雨水会新潟県支部総会(下越副支部長)
- 8月 サマリーリーグ
- 8月 大学野球サマリーリーグ観戦・激励
- 8月10日(土) 校友会総会出席締切
- 8月25日(日) 校友会新潟県支部総会 長岡「ランド」ホテル
- 9月 陸上競技部「山古志合宿」激励訪問
- 10月5日(土) 米百俵まつり
- 10月 レディースクラブ「女性の集い」
- 10月20日(日) 大学対抗ゴルフ大会
- 10月 ホームカミングデー
- 11月 白山会(下越地区交流会)
- 11月 哲学堂祭
- 12月1日(日) 第3回役員会(年間活動の総括など、忘年会)

2020年

- 1月25日(土) 駅伝祝勝会(長岡)彦乃
- 2月17日(月) 安吾忌

レディースクラブだより



平成30年度レディースクラブ「女性の集い」

S52年法学部経営法学科卒 高崎 弘子

今年度は11月18日（日）に長岡の観光タクシーを利用しました。

2020年の東京オリンピックの聖火台の候補にあげられている、縄文式火焰土器のふるさとに建てられた新潟県立歴史博物館と笹団子の里である江口だんご本店を巡り、長岡の自然と歴史に触れる研修旅行を企画しました。

当日はお天気にも恵まれ、歴史博物館では「新潟県のあゆみ」「雪と暮らし」「縄文人の世界」「縄文文化」等のコーナーを見て回り、改めて新潟県の歴史に触れることができました。

江口だんご本店では、車から降りると醤油だんごの香ばしい香りに誘われ、古民家を再生した本店に入り、笹だんごの実演を見ながら家族にお土産を買いました。紅葉まっさかりの庭を抜け、11月半ばとは思えない暖かい日差しにほっこりしました。

昼食会場では、お互いの近況報告をし、来年度の「女性の集い」の行き先で話が盛り上がった一日でした。



学祖没後100周年記念講演会

S48年文学部国文科卒・S54年院修士修了 大河内 邦子

6月8日土曜日、長岡市中央図書館講堂において、「長岡が育んだ哲学者・妖怪博士井上円了」のタイトルで学祖没後100周年記念講演会が開かれました。越路円了会と大学の井上円了研究センターの主催であり、校友の長谷川潤氏（越路円了会会長）と、コーディネーター役の三浦節夫先生（東洋大学教授）のお二人のご尽力によって実現したと伺っています。

周到なご準備により、この日の図書館エントランスには円了博士の書が展示され、講堂前には越路小学校の児童らによる「円了新聞」が貼り出されて、記念講演会にふさわしいしつらいがなされていました。

協賛に名を連ねた校友会新潟県支部では、講演に先立って、竹村牧男東洋大学長と会員の記念撮影を行ないました。これは、木村支部長をはじめとする上・中・下越から駆けつけた10数名の校友のにこやかな交流となりました。

講演は新潟県立歴史博物館学芸員の田邊幹氏と、東洋大学長の竹村牧男先生のお二人によるものでした。田邊氏は「維新期における長岡の教育と井上円了」という題で、円了博士の「官より民」という考えの基礎が長岡で受けた教育にあったのではという仮説を、資料を示しつつ丁寧に説かれました。

竹村学長は「井上円了の人と思想」という題で、「哲学は原理を構成するものである」という円了博士の思想の核心に触れた内容の講話でした。実証的でありながら柔らかな先生の話術に、会場を埋め尽くした200名の参加者は魅了されました。

学長に随行された井上円了研究センター長の吉田善一先生は、閉会のご挨拶の中で、この9月、大学で学祖円了の国際シンポジウムを催すと予告されました。